

図書館だけど、図書館じゃない

未来の大学図書館

PRESENTED BY マルケン



3年後、5年後、10年後
あなたは「図書館」でどんな仕事をしていますか？

どんどん登場する新しいサービスのなかで、あるいは、日々の仕事に追われて、図書館にとって大切なことがわからなくなっていないですか？

本研修は、若手からベテランまで多様な年齢層や役職の大学図書館員が、ともに「未来の大学図書館」にとって大切なもの、大切な仕事について語り合うワークショップです。

ワークショップでは、東京大学でワークショップやアカデミック・ライティングの研究をしながらビジネスパーソン向けのワークショップの実践を行っている館野 泰一氏をコーディネーターとしてお迎えして、「類推（アナロジー）」の考え方を基にしたグループワークを行います。

また、近年の興味深い取り組みを紹介し、大学図書館の未来を一緒に考えてくださる講師をお二人お呼びしています。講師：中村 真広（なかむら まさひろ）氏、地藏 真作（ちくら しんさく）氏

なお本研修では、近年図書館での貸出が始まりつつある「iPad」を使って作業を行います。使ったことがない方も体験してみる良いチャンス！使用方法はレクチャーしますので、安心してご参加ください。



コーディネーター
館野泰一（東京大学）

中原淳准教授（東京大学大学総合教育研究センター）の実施する公開研究会、通称 Learning bar（ラーニングバー）など、これまで多数のワークショップの企画運営に携わる。

【著作（共著）】
『職場学習の探究：企業人の成長を考える実証研究』
中原淳編著；木村充【ほか】著、生産性出版、2012.3.

講師

リブライズ
すべての本棚を図書館に

地藏（ちくら）真作氏



「フェイスブックアプリワード」で100のアプリの中から第1位を獲得したリブライズ、建物にとられないどこでも「図書館」の夢を実現！

「co-ba library」は、コワーキングスペースに作られた会員制シェア型ライブラリー。人と人がつながる場を来館者自らがつくっていく「図書館」を実現！

co-ba
LIBRARY

中村 真広氏



【開催日時】2012年2月20日(水) 10:00-17:00

【会場】東京外国語大学附属図書館4F

@ラボ(TUFS-ラーニングcommons)

◆JR中央線「武蔵境」駅のりかえ西武多摩川線「多磨」駅下車
徒歩5分(JR新宿駅から約40分)

◆京王電鉄「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約10分
「東京外国語大学前」下車

【参加申込】

ご所属の各機関から下記メールアドレスまでお申込みください。

国立大学図書館協会東京地区協会 企画・運営スタッフ
kokudai-maruken@tufs.ac.jp

<http://www.tufs.ac.jp/is/circle/maruken/index.html>

※定員30名 応募多数の場合は東京地区を優先させていただきます。